

R3(2021)年 1 月

R3(2021)年度 入学試験合格者各位

名古屋芸術大学 芸術学部 芸術学科 芸術教養領域
領域主任 茶谷薫

本学の入学試験に合格された皆さん、おめでとうございます。芸術教養領域の教員一同、皆さんの合格を寿ぐとともに、皆さんの入学を心から歓迎しています。

合格の報せを受け取り、安心している方も多いかと思います。皆さんはこれからどのように入学までの時間を過ごしますか。また、R2(2020)年初春からの世界的なコロナ禍により、皆さんやご家族の生活が大きく変わったと思います。R3(2021)年も、少なくとも数カ月はそのような状況が続くと予想されています。このような時代の変革期に、皆さんは入学前、そして入学後、何をすれば良いと考えますか。

芸術教養領域では、これまでは主に大学で入学前教育を行ってきました。しかし、昨今のコロナ新規感染者数増加状況や、遠隔地の合格者がいることなどを勘案し、WEB 上で実施すべきだと判断しました。これは一つのよくある例ですが、今後さまざまな物事が起き、発想や方法を変えていく柔軟性が必要となるでしょう。

芸術教養領域では、高校までの学びを基礎として、高校にはなかった学修をしていきます。正解がない、正解が一つではない、という内容です。そのねらいは、自分の頭で理解し、考え、新しい発想を生み、それを誰かに伝え、その人たちと発想したものを練り直し、それを実現していく力を育てることです。

そこで、私達教員は、皆さんが入学後、円滑に自分の頭で理解し、考えるために、次の課題を出していこうと考えています。

- 1 月：本学学生グループが制作したアニメーション作品を視聴し、感想レポートを書いてもらいます。
- 2 月：教員が行う短いレクチャー動画を Youtube で視聴し、感想レポートを記してもらいます。
- 3 月：本学卒業制作展覧会 WEB 版を見て、感想レポートを作成してもらいます。

*** 以上の日時や動画 URL 等の案内は出願時のメールアドレス宛てにお知らせします。**

そのため、メールアドレス変更などがあれば、大学の広報部(ml-nua@nua.ac.jp)にお知らせください。また、Google(Gmail)からのメールを受信できるように設定してください。

これらの課題は、自分の目と耳でものごとを把握したうえで、自分の頭で考え、感じたことを言葉にまとめ、他者に発信する練習です。単なる押し付けられた義務とは考えず、自分が将来、何かをしたいときの糧(かて)になるものだと考え、そして、私たち教員がそれを読んだときの様子を想像しながら、記してください。ただし、参加、不参加は自由です。あなた自身の判断に委ねます。

課題の不明点や本領域についての質問は、本領域 WEB の「お問い合わせ・資料請求」からメールをお送りください。領域 WEB の URL は、<https://www.nua-la.jp/>です。また、ここには、領域のニュースやエッセイも掲載されますので、よろしければご覧ください。

4 月以降、皆さんにお目にかかることを教員一同、楽しみにしています。